

広報 もりまち

Morimachi Town Information 2016
平成28年
10月号
No.718



〈特集〉

各地区で町長と語る会!...2

平成27年度まちの家計簿...6

〈注目記事〉

ご長寿おめでとう／各地区で敬老会...12

森町地域おこし協力隊に岩瀬進哉さん...18

〈今月の表紙〉

本場の味にエスタブエノ!

昨春、妻と長男の家族3人で三倉地区に移住したジュエリー作家のフランセスク・ブラスさんが9月6日、森町食推協の皆さんに母国・スペインの家庭料理を伝授しました。アロス・ア・ラ・マリネラ(カタルーニャ風の米料理)など母国で広く親しまれている料理が完成すると、スペイン語でエスタブエノ(おいしい)と舌鼓を打っていました。

森町食推協のメンバーに母国・スペイン料理を伝える三倉在住のブラスさん(中央)

皆さんの声を、町政運営に生かします!



活発な意見交換が行われた三倉地区・町長と語る会のようす (三倉総合センター)

町長と語る会 次世代につなぐまちづくり(前半) 2016

住民意見を町政や 総合計画に反映

今年3月に新町長となった太田町長は、町民との「対話」による町政を目指し、行政に対するご意見やご提案に耳を傾ける場として「町長と語る会」を開催しました。

町では、町民の皆さんからいただいたご意見を今後の町政運営に生かすべく、十分に検討するとともに、現在策定中の「第9次森町総合計画(平成28～37年度)」の参考とさせていただきます。

フリートークで意見交換

太田町長はまず、マニフェストに掲げた「人口減少に立ち向かう」「財源を確保する」「人にやさしいまちをつくる」の3つの取組みに基づく事業として、ふるさと納税や乳幼児医療費助成など重点施策を説明しました。その後は、フリートーク式による活発な意見交換を行いました。皆さんからいただいた意見の主な内容は次のとおりです。

太田康雄町長が、町内6地区に出向き、多くの町民の皆さんと直接ひざを交えて町政について語り合う「町長と語る会」。今月は、8月下旬から9月中旬に開催した4会場(三倉・天方・森一宮)のようすを紹介いたします。

■問い合わせ先 役場総務課広報統計係 ☎051-6301

三倉地区
8月29日開催
三倉総合センター
参加者55人

問 学校の小規模化で学校職員を全国で増員するという話が出ている。森町の場合、学校を減らす必要はないし、校区の再編をする必要があるのではないか。

答 【町長】 特定の学校について「この小学校はどうするか?」ということではなく、森町全体の幼稚園・小学校・中学校の教育がどうあるべきかという観点で検討を進めていきたいと考えています。

答 【教育長】 校区の再編、言葉を変えれば「小学校はどうなるのか」ということだとお聞きします。現在、森町全体で幼稚園児が約250人、小学生が約1,000人、中学生が約500人となっております。子どもの数の推移、地域の姿、校舎の耐震や建築年数など様々な側面から、森

町の子どもたちがどのような環境で学ぶのが一番良いかを検討するために、今年は一歩進みたいと考えています。具体的には、有識者に実態調査を依頼する。その結果をもとに、地域と保護者、学校との話し合いの中で方向性を見つけていこうということです。これはあくまで、保護者・地域・行政の合意形成により進めるものであり、今すぐにはなく何年後かにはそうなっていく形を、皆さんに描いていただきたいと思っています。

問 田舎暮らしがブームと全国どこでも一緒なので、森が大好きという人を増やさなければならぬ。人口減少を防ぐ対策として移住者の受け入れ推進を。

答 【町長】 都会からの移住を促進していくためには、森町をもっとPRしなくてははいけません。その一つの手段として、10月に行われる東京都江東区の区民まつり



あいさつする太田町長

に、今年初めて森町として出店させていただきます。来場者数40万人の会場で、森町のお茶・クラウンメロン・米などの農産物を販売しながら観光案内を行い、移住をしたいという人をそこで見つけ出す。そのような活動のために、これからどんな外に出て行って、森町をPRしていきたいと思っています。

◀そのほかの意見

- 公道に接続していないために、家の建て替えや改装で住宅ローンが借りられないケースが三倉地区でかなりあるので、検討願いたい。
- 小学校が無くなれば過疎はもっと進む。地域を残すためにも三倉小を残してほしい。
- 三倉地区の光ケーブル化を。町が実施すると莫大な費用がかかるので、住民の署名を集めて事業者要望したらどうか。
- グリーンツーリズムを町全体として取り組み、観光の活性化につなげてほしい。
- 三倉地区の自然環境の維持に取り組んでほしい。
- 袋井市は土地開発を行って造成地が増え、ショッピングセンターの周りに新しい家が建てられている。森町も国や県、民間の力を活用して戦略的に行政を進めてほしい。

天方地区

9月2日開催
天方生活改善センター
参加者59人

問

亀久保・鍛冶島は飲料用の水道を個人や共同で所有する集落があり、がけ崩れ等による設備補修は個人負担をしている。補助制度の見直しを。

答

【町長】水道については簡易水道や小規模飲料水供給施設、一軒のお宅で使うものなど規模はさまざま。簡易水道は、国の制度の縛りで自由にならないことがあるが、地方創生と言う以上、国にも制度の見直しをしてもらわなければならないと思いますし、小規模の飲料水設備の補修については、町の補助要綱も見直しをしていかなければと思います。これから都市部の住民を受け入れ、移住を進めるといふ時には、まず水は必ず必要となるので、その点も考えながら、検討していきたいと思えます。

問

私の子どもは袋井特別支援学校に通い、放課後は森町のどんぐり（学童保育）を利用してはいるが、森町には、就労支援型の事業所がなく将来が不安。障がいを持つ子の母親たちは、自分で通える距離での就労施設を望んでいる。町の考えは。

答

【町長】お母さんにとつて、本当に心配な事だと思えます。「どんぐり」については、運営に携わるボランティアさんや、保護者の方から場所を固定してほしいという要望もあり、直ぐにはいいきませんが検討したいと思っています。就労支援施設については、森町が単独で出来るのか、他の市町と協力しながらやるのが出来るのか、いずれにしても必要性は十分理解しています。国・県の動向や、森町が使える制度をよく探しながら、障がいを持っていらっしゃる方や、家族の方が安心して森町に住めるように、そんな町づくりをしていきたいと考えています。



天方地区のようす（天方生活改善センター）

問 吉川線と大河内線について、小学生はバス通学、高齢者は病院の通院などで利用している。少子化、子育て支援として小学生は無料化を、高齢者は利用料金を安くしてもらいたい。

答 【町長】 自主運行バスについては実際に経費がかなりかかっており、無料化についてはすぐに「はい」とは言えません。小中学生の通学については、一定の距離以上のご家庭に補助を行っています。

◀そのほかの意見

● 太田川ダムの完成後は吉川



フリートークで町民の皆さんの意見に答える太田町長

の水が濁るなど、昔と比べて川が変わってきている。この状況を町はどのように考えているのか。

● 町内6地区毎に自治組織を置き、公民館などを拠点に、住民自らが地域課題の解決に取り組む「小規模多機能自治」の仕組みを作ってほしい。

● 森町総合戦略で従業員数を平成31年までに1,000人増やすとしているが、その為には大学生、高校生、卒業生の方をターゲットにするべき。森町に就職してもらうための支援策をどう考え

るか。
● 子どもが天方小に通っているが、今後はどうなるのか？

● 昔の子どもは、田んぼや川で勝手に遊んでいたが、今はそういう時代ではない。子どもたちが安心して遊べる公園を作ってほしい。
● かわせみ湖には珍しい鳥が来ている。この景観の有効利用について考えはあるか。

森地区

9月9日開催
森町文化会館小ホール
参加者 75人

問

森町人口ビジョンでは、2060年には1万3,000人を確保するとしている。一方、総合計画策定に向けたアンケートで「どうして森町に住みたくないのか」という質問に、交通の便が良くない、買い物や通勤が不便という意見がある。働く場所が無い、交通の便が悪いという点を解消すれば人口減少の歯止めにつながると思う。その為には工業団地を戸綿・森地区に誘致し、新田赤松線だけでなく、森川橋からインターまでの道路を造るなど東西南北に楽に通勤が出来るような道路を整備する。こうすれば、企業も来るし、雇用も生まれる。早急をお願いをしたい。

答

【町長】 人口減少への対応策として、交通の便を良くする、働く場所を確保する事は大切な要素だと思えます。現在、中川下の工業団地の整備を進めているほか、森町内にある遊休地、稼働してない工場跡地、空き地を改めて調査をして、企業誘致を進める材料を整えているところです。工業用地を造成して企業誘致をする、既にある工場跡地を活用して企業を誘致する、既存の森町にある工場の規模を拡張していただくなど、色々な方法に取り組みながら人口減少に歯止めを掛けていきたいと考えています。

◀そのほかの意見

● 森林をきれいにするため、間伐材の利用を推進する
「山の中元気もりもりプロジェクト」を計画書にまとめた。町議会議員さんに提出してありますので、よろしくお願いします。
● 早朝や深夜に災害が発生した場合、外の状況が把握しにくいので、山の上にテレビカメラを設置したらどうか。
● 原発再稼働は絶対反対。森町は浜岡原発からお金は受け取っていないと思うので、大いに見て大いに発言をして注視して欲しい。(提言として聞いていた)



膝を交えたフリートークのようす

問

有害駆除で捕獲されたイノシシの埋葬場所の

一宮地区

9月13日開催
一宮総合センター
参加者 53人

ただだけで結構です。)
● 今の町営バスの体制では、本当の意味で町民の足にはなっていないし、見直しもされていない。
● 世代間交流を推進できる場所を町で確保して欲しい。
● 町と町民とのすり合わせが大切。行政でやれる限界はあるが「できません」では進んでいかないとと思う。



森地区のようす (文化会館小ホール)



一宮地区のようす (一宮総合センター)



受け入れ先が無くて困っている。袋井市では、有害駆除で捕獲されて解体できないイノシシは中遠クリーンセンターで焼却処分しているのですが、森町も焼却処分できるように進めて欲しい。

【町長】 近年、イノシシの捕獲の頭数が非常に増え、年間200頭を超えています。町としても有害鳥獣で捕獲したイノシシ等の処分について検討をしております、中遠クリーンセンターにイノシシ等も持ち込めないか協議をしているところですが、おそらくその様な形で実現すると思えますが、これから話を詰めるから、運搬方法、頭数等については、皆さんとお話をさせて頂きながら進めていきたいと思っております。

【町長】 磐田市の安久路公園に傾斜80度の滑り台があり、それに多くの家族連れが集まって来る。一宮でなくても森町内で老若男女が一緒に遊べる様な施設があれば、子育て中のお母さん方が住んでくれるのではないかと思う。ご検討願いたい。

【町長】 小さなお子さんから、お年寄りまで一緒に遊んで時間を過ごせる様な、遊具のある公園が必要だという声は、色々な所から

伺っています。掛川市の22世紀の丘公園などに私も行った事がありますが、立派な良い公園です。子育て中の若い世代を呼び込む手段として、公園・住宅・保育園が大切な要素になってくると思います。まずはそういった人達がどの様な考えでいるのか、どういった事を求めているのかを調査しながら検討を進めていきたいと考えております。

【町長】 グラウンド部分は先行して県から取得し、総合体育館(森アリーナ)を建設いたしました。校舎が建っている部分についても、町として県へ購入したいと要望を出しています。もともと高校があった場所ですので、やはり文教地区に相応しい活用をしていきたいと考えています。テニスコートが必要だという案や、旧周智郡役所である歴史民俗資料館を、蓮華寺の境内から移築したいという案もあります。旧郡役所は明治18年の建築で、かつて周智郡の中心が森町にあった証である非常に貴重な建物です。ただし、どの案も決定という訳ではありません。取

得後の土地の活用については十分検討して、町民の皆さんに利用していただける場にしていきたいと思えます。

そのほかの意見

- 米倉地区に昭和新池(溜池)に通じる町道があるが、舗装されておらず、車が通るにも苦労する状態。早急に道路を整備して頂きたい。
- 遠江一宮駅の西側に工業団地の様な敷地があるがその隣接地に工業系のゾーニングをしたらいかがか。
- 平成14年に作った防災マップですが、年数が経っているので、新しい防災マップを作って頂けないか。
- 森町の内陸フロントエリアについては、国・県・民間から人を引っ張って来て、もう少し具体的に積極的に推進して、目の覚めるような内陸フロントエリアを実現して頂きたい。
- 人口減少に歯止めをかけるため、若者が集まる学校を誘致したらどうか。

園田地区(9月27日開催)と飯田地区(9月29日開催)については、広報もりまち11月号に掲載します。是非ご覧ください。

平成27年度 決算報告

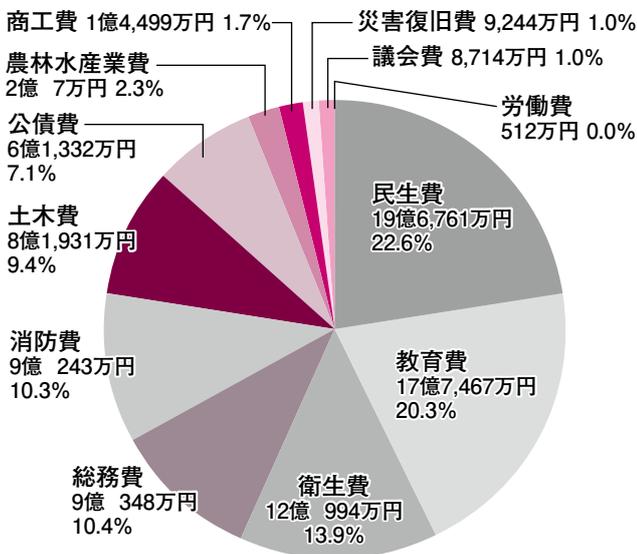
わがまちの **家計簿** をお知らせします

平成27年度の一般会計などの決算が、町議会9月定例会で認定されました。これは、皆さんに納めていただいた税金や国・県からの交付金などがどのくらい入り、また、どのように使われたかという町の1年間の家計簿にあたります。

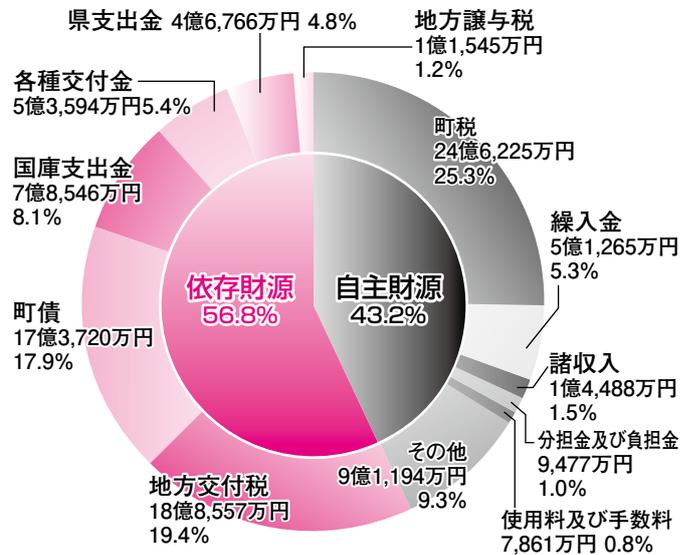
■問い合わせ先 役場企画財政課財政係 ☎85-6306

一般会計

歳出 87億2,088万円 前年比 8.8%増



歳入 97億3,208万円 前年比 8.3%増



都市計画税の用途
町税のうち都市計画税は、4,653万円で、町の街路、公園、下水道事業などの都市計画事業費 5億1,080万円の一部として活用されています。

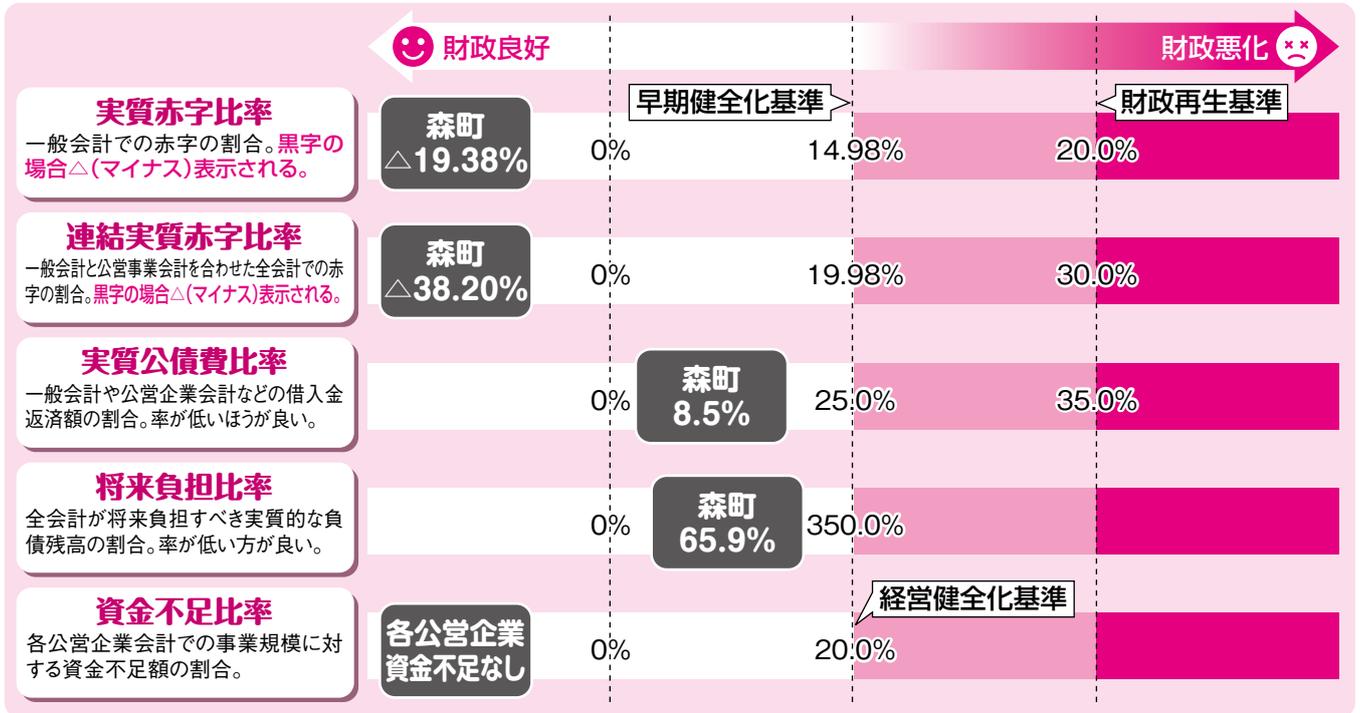
歳出では、教育費が総合体育館建設事業費等の増により、対前年度比29・4%増の17億7,467万円となり、消防費が防災関連事業等により、対前年度比121・0%増の9億243万円となりました。総額では、対前年度比8・8%増の87億2,088万円でした。
※金額は千円以下を端数整理しています。

歳入総額は97億3千万円超
歳入では、自主財源である線入金、総合体育館建設基金線入等により対前年度比197・9%増の5億1,265万円でした。依存財源では消費税引き上げによる交付金の増加により、各種交付金が対前年度比44・9%増の5億3,594万円でした。拠点防災倉庫建築や防災行政無線デジタル化事業等の財源として、町債が対前年度比33・8%増の17億3,720万円でした。総額では、対前年度比8・3%増の97億3,208万円となりました。

収入		町の財政状況を給料年額500万円の家計に例えると		支出	
給料年額(町税)	500万円	食費(人件費)	235万円		
パート収入(使用料・手数料など)	73万円	家族の医療費(扶助費)	195万円		
親からの仕送り(交付税・補助金など)	770万円	光熱費など雑費(物件費・補助費など)	554万円		
借金(町債)	353万円	車などの修理代(維持補修費)	18万円		
貯金の取崩し(基金からの線入金)	104万円	家の増築・改修(投資的経費)	437万円		
前年度の残り(繰越金)	177万円	子どもへの仕送り(他会計への線出金)	195万円		
計①	1,977万円	ローンの返済(公債費)	124万円		
差引残高(余ったお金 計①-計②)	206万円	貯金(積立金)	13万円		
貯金残高	577万円	計②	1,771万円		
ローン残高	1,709万円				

財政健全化判断比率

下のグラフは森町の財政運営の健全性を示したものです。
森町は全ての指標で健全化の基準を満たしており、町財政は健全といえます。



公営企業会計

(損益計算書)

単位:千円

森町水道事業

利用状況

給水人数 16,790人
給水戸数 6,060戸
総給水量 2,163,639m³

●営業収益 239,146
●営業費用 278,770
営業利益 △39,624
●営業外収益 73,594
●営業外費用 17,111
(営業外収益-営業外費用) 56,483
經常利益 16,859
当年度純利益 16,859
●前年度繰越利益剰余金 16,032
●その他未処分利益剰余金変動額 365,157
●当年度未処分利益剰余金 398,048

公立森町病院事業

利用状況

入院 43,269人 (1日平均 118.2人)
外来 86,506人 (1日平均 356.0人)

●医業収益 2,346,038
●医業費用 2,776,772
医業利益 △430,734
●医業外収益 430,919
●医業外費用 156,642
(医業外収益-医業外費用) 274,277
經常利益 △156,457
●特別利益 1,946
●特別損失 13,383
(特別利益-特別損失) △11,437
当年度純利益 △167,894
●前年度繰越欠損金 2,952,107
●当年度未処理欠損金 3,120,001

特別会計

単位:千円

会計	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
国民健康保険	2,354,553	2,265,713	88,840
		185,244	184,533
		711	711
介護保険	2,225,241	2,059,328	165,913
		663,103	663,103
公共下水道	566,374	96,729	96,729
		4,086	4,086
簡易水道	3,092	994	994

平和の尊さを 次世代に



献花を捧げる出席者たち

森町戦没者追悼式が9月28日、文化会館大ホールで開催されました。森町遺族会（村松勝雄会長）をはじめ、関係者約280人が参列し、先の大戦において戦禍の犠牲になられた戦没者の冥福を祈りました。太田町長は今夏に町内の小中学生代表を広島平和記念式典に派遣したことに触れ、「戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、次の世代に語り継いでいかなければならない」と式辞を述べました。続いて参列者らが全員で黙祷を捧げました。壇上の慰霊柱に献花をしました。9月現在、町の戦没者数は397柱、遺族は359世帯となっています。

チャリティゴルフの 募金を町へ寄付

森町ゴルフ連盟主催の第21回森町長杯ゴルフ大会が9月17日、ザ・フォレストカントリークラブで行われ、町内外から186人の愛好家が参加しました。大会では、コース3箇所チャリティー募金箱が置かれ、9万2,110円の善意の募金が集まりました。大場孝尙代表は表彰式の席上で「歴史あるゴルフ大会を通して、今後も町のスポーツ振興に寄与していきたい」と述べ、太田町長に募金を手渡しました。町では、いただいた募金を子どもたちの全国大会出場などのお祝い金や、体協運営に大切に使用させていただく予定です。



大場代表(右)から募金を受け取る太田町長(左)

青年海外協力隊が 表敬訪問



町長室に訪れた寺田さん(中央)と太田さん(右)

国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として、今秋からドミニカ共和国に派遣される寺田芙美さん（牛飼出身）と、パラグアイに派遣される太田至さん（本町出身）が9月16日、出発前に太田町長を表敬訪問しました。以前にも海外ボランティアの経験を持つ寺田さんは、非政府組織（NGO）が運営する病院で、WEBサイトのデザインなどに取り組みます。農業大出身の太田さんは、職業訓練学校の教員として野菜栽培の指導などを行います。太田町長は「現地で学んだことを今後の人生に活かしてください」と2人を激励しました。森町出身者の派遣は、4年振りとなります。

究極のコシヒカリを 学校給食で



宮園小の学校給食のようす

森町農林業経営者会の菅沼克成会長と小澤雅夫副会長は9月15日、教育委員会を訪れ、比奈地敏彦教育長に「森町産究極のコシヒカリ」の新米を贈呈しました。地元で生産されたおいしいお米を、学校給食で子どもたちに食べてもらい、郷土の味やふるさとを思う心を育んでもらおうと同会が毎年提供しています。町内の全幼稚園・小中学校では早速、学校給食で提供され、子どもたちはおいしくいただきました。



究極米を手渡す菅沼会長(中央)たち

宝くじ助成事業で 町内会備品を購入

三倉町内会は、社会貢献広報事業による宝くじの助成金を利用して、屋台の引き綱・物置・エアコン・冷蔵庫・座卓・椅子を購入しました。今回、新調した引き綱は10月22日、23日に行われる許禰神社の祭典でお披露目されます。真新しい鮮やかな紅白の引き綱は、屋台をいっそう華やかに際立たせ、祭典を盛り上げます。その他の備品についても、地域のコミュニケーションを深めるために有効活用されます。



▲宝くじ助成により購入した備品の一部





交通マナー向上を呼び掛ける街頭指導を実施

森町交通安全対策委員会と県立遠江総合高校は9月30日、秋の全国交通安全運動（9月21日～30日）において、高校生の自転車マナー向上などを呼び掛ける街頭指導を行いました。「交通安全・しっかり守る・高校生でGO」を略して「KSK」作戦と名付け、周辺通学路の10箇所に分かれて啓発を実施。朝の時間帯は、徒歩や自転車で通学する生徒と通勤車両が交錯することから、交通事故防止を目指して高校生自らも、交通マナーを向上しようと呼び掛けていました。

交通安全 KSK作戦

「地域医療シンポジウム in もりまち」が9月22日、森町文化会館小ホールで開催され、中東遠地域の5市1町から約200人が聴講しました。シンポジウムでは、浜松医科大学地域医療学講座の山岡泰治特任教授や、磐田市立総合病院の鈴木昌八院長、公立森町病院の中村昌樹院長がそれぞれ講演を行いました。中村院長は講演の中で「地域医療は医療機関・患者・行政・教育機関が一体となった四つ葉のクローバーの連携が大切」と訴えました。聴講者らは、地域医療を進めるには、地域の住民と医療機関などの相互理解・協働が不可欠であることを再認識していました。



講演する公立森町病院の中村院長

地域医療について 考える



告知

遠州の小京都第11回森町観光ウォーク ～森町をもっと知ろう 森女とHAPPYウォーキング～

森町観光協会では、「森女HAPPYプロジェクト(森町若手女性職員によるプロジェクトチーム)とのタイアップ企画として森町の魅力を手軽に楽しんでいただけるウォークイベントを計画しました。小さなお子様連れも大歓迎です。是非ご参加ください。

開催日:平成28年11月27日(日)9:50～スタート・自由解散
集合場所:天竜浜名湖鉄道遠州森駅 ※雨天中止

Aコース:お気軽ショートコース(初心者・家族連れ向け)約3km
スタート【遠州森駅】→【森山焼陶房】→【金守神社】→【次郎柿原木】→【森川橋森町の賦石碑】→【三島神社】→【鈴木藤三郎記念館】→【森アリーナ】→ゴール【保健福祉センター駐車場】

Bコース:秋を満喫ロングコース(経験者向け)約9km
スタート【遠州森駅】→【森山焼陶房】→【香勝寺】→【小国神社】→【陣屋峠】→【森アリーナ】→ゴール【保健福祉センター駐車場】

※両コースともに森女によるクイズラリーがあります。全問正解で素敵な記念品を贈呈。

参加費:1人500円(小学校未就学児以下は無料)

小学生以下は保護者の同伴参加が必要。

申込期限:平成28年11月11日(金)

申込方法:組回覧・森町ホームページ・産業課にあるチラシに記載されている必要事項を明記のうえ、事務局までお申し込みください。

電話・メール(kanko@town.shizuoka-mori.lg.jp)

FAX(85-5259)による申込みも可。

問 森町観光協会事務局(森町役場産業課内☎85-6319)



表彰された鈴那さん

3世代でラジオ体操 頑張りました

森町ラジオ体操会(田中夜会長)は、夏休み中の40日以上、1日も休まずにラジオ体操に通い続けたとして、森小3年生の鈴木鈴那さん(明治町)と母のゆかりさん、祖母

救急ふれあい教室を 開催

のみあきさんの3世代を表彰しました。田中会長は「28年間、子どもたちを見てきたが、大人に混じり、健気に通い続けた小学生は珍しい」と表彰理由を語りました。

袋井消防署森分署では、9月9日の「救急の日」にあわせて町内の小学6年生を対象に「救急ふれあい教室」を開催しました。救急車の正しい要請方法などを学んでもらうために実施したもので、8日は森小学校の児童59人を対象



救急の仕組みを説明する森分署員

に、正しい119番通報の方法などを分署員らがわかりやすく説明しました。児童たちは、救急の仕組みや大切さについて熱心に学びました。



もりもり ハイゼックスで炊き出し訓練

森町赤十字奉仕団研修会が9月2日、園田総合センターで開かれ、町内各地区の団員や研修部員など約50人が参加しました。ハイゼックス（災害救援用炊飯袋）を使った炊き出し訓練や、心肺蘇生法・AEDの実技を行いました。炊き出し訓練のメニューは、鮭フレークご飯、おでん、さつまいもとリンゴのコンポートの3品。細長い袋のハイゼックスに食材を入れて口を閉じると、非常炊き出し用の大きな釜に沸かしたお湯で加熱し、完成させました。



もりもり 夜を楽しむイベントinアクティ森

アクティ森で9月24日、「森の音楽とハイパー花火ショー」と題したナイトイベントが行われ、多くの来訪客が訪れました。施設内は和の提灯やオリジナルランタンなどでライトアップされ、いつもと違った幻想的な雰囲気に。レストラン内でジャズライブが開かれたあと、屋外の会場で津軽三味線日本一ハレルヤさんによる生演奏と花火の競演が行われ、来訪客を魅了しました。井浦支配人は「今後もこの施設の可能性を探っていきたい」と抱負を語りました。



もりもり 人形浄瑠璃に挑戦

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「人形浄瑠璃 文楽」の出前講座が9月20日、森小で開かれ、全校児童が日本の伝統文化を学びました。（公財）文楽協会の技芸員による解説・実演のほか、三味線と人形の体験が行われ、子どもたちは3人一組で武士の人形を動かし、刀で悪役を倒すシーンに挑戦しました。来年3月12日には、グランシップ出前公演「人形浄瑠璃 文楽」が森町文化会館で開催されます。



もりもり 新・円田屋台小屋が完成

円田・瑞雲社の屋台小屋が地元町内会によって新築され、9月10日、落成式が行われました。敷地は約700平方メートルの広さがあり、天浜線駅前に立地。周辺がウォーキングコースになっており、イベントなどのときには行楽客をもてなすなど、屋台小屋の前を「交流広場」としても活用する予定です。



完成した屋台小屋



カワアナゴ

カワアナゴを観察する森幼稚園園児

もりもり カワアナゴに興味津々

静岡県版レッドリスト記載の珍しい魚「カワアナゴ」が、8月末に町南部の太田川で捕獲されました。太田川漁協では、川に帰す前に見てもらおうと、9月8日、森幼稚園などを訪問しました。



すべてのお店を回っておやつをゲット

もりもり わくわく「縁日」

児童館で9月4日、「縁日」が小中高校生のボランティアの運営で開かれ、親子連れなど200人が参加。ゲームができる出店でお祭り気分を味わいました。



ぞうきんを作った民生委員の皆さん

もりもり 手作りぞうきん寄付

民生委員児童部会では、人権週間にあわせて手作りぞうきんを寄付する活動を7年間続けています。今年度は192枚を作り、町内全中学校に届けます。



血管年齢の測定をするようす

もりもり 気軽に健康チェック

町では、9月の「健康増進普及月間」にあわせ、9月27日、「気軽に健康チェックの日」を保健福祉センターで開催しました。簡単にできる体力測定やストレス度測定、認知機能チェックのほか、機器を使用した血管年齢、肌年齢、骨量の測定などを実施。訪れた人は、1人15分ほどで測定コーナーを1周し、自分の健康状態をチェックしました。また、希望者には、森町病院の看護師や薬剤師による健康相談も行われました。



建立された「倉開流」の石碑

もりもり 手もみ製茶技術を後世に

静岡県指定文化財「手揉製茶技術」を伝承する周智茶手揉保存会は、約130年の歴史を持つ茶の手もみ技法「倉開流」の石碑を建立し、9月11日、除幕式が行われました。毎年、小國神社の例大祭で手もみ茶奉納と手もみの実演をしている縁から神社参道横に建てられました。保存会員は森町と浜松市春野町の茶生産者など32人で、茶葉の形を整えてつやを出す「でんぐり」と呼ばれる技法を継承しています。技術が次世代にしっかり伝わるように願いが込められました。

「もしも」の備え してありますか？

総合防災訓練を実施しました

町では9月4日、午前8時に震度6弱以上の大規模地震が発生した想定で、総合防災訓練を実施しました。
ご家庭内でも災害時の連絡方法や備蓄品の確認など、もしもへの備えをお願いします。



町で実施した 総合防災訓練

- 災害対策本部運営訓練
- メールによる町職員参集訓練
- 防災倉庫の資材・機材の点検と使用方法の確認
- 救護所設営訓練(トリアージ訓練)
- ペット同行避難訓練 など
(下の3つは自主防との合同)



対応を検討をする対策班

災害対策本部運営訓練

町では、大規模災害の発生時に組織する「災害対策本部」の運営訓練を実施しました。
町長、副町長、教育長のほか、役場・警察・消防署・消防団などの関係者が、袋井消防署森分署に出勤。職員の参集状況の確認や、被害状況の

情報収集および対応訓練をしました。
訓練では、道路寸断やがけ崩れなどの情報が入ると、町内全域の地図で位置を確認し、対策を検討。本部指令を発令するまでの流れを確認しました。



ペット同行避難訓練

県が策定した「災害時における愛玩動物対策行動指針」では、飼い主はペットとの同行避難が基本とされています。

今回、森地区を対象に飼い犬や猫を避難所へ受け入れる訓練を、森中学校で実施しま

した。

参加者は県や動物ボランティア団体などの指導・協力のもと、ペット基本情報の受入簿への記入、マイクロチップによる所有者確認、専用スペースへの移動案内などの体験をしました。



避難所でのペット受け入れ訓練

ご長寿をお祝い

町内各地区で 敬老会開催

町内6地区(三倉・二宮・園田地区は町内会ごと)の実行委員会主催による敬老会が、今年も各地区の会場で開かれました。

森地区敬老会では、米寿を迎えた皆さんに町からお祝いの寿詞と記念品が贈られると、地元子どもたちやコーラスグループなどによる演芸や歌などが披露されました。



太田町長と町内最高長寿者の鈴木らくさん(前列中央)・ご家族と親戚

最高長寿者と 100歳の皆さんにお祝い

太田町長は9月3日、町内の最高長寿者と100歳到達者を訪ね、お祝いの寿詞と記念品を贈りました。

町内の最高長寿者は106歳の鈴木らくさん(向天方下)。町長からお祝いを受け取り、寿詞をじっくりと自分の目で確かめると、「ありがとうございます」と笑顔でお礼を言いました。

今年度、町内で100歳以上となる人は21人です。

敬老会対象者数 平成28年7月10日現在	
三倉	232人
天方	236人
森	1,128人
一宮	301人
園田	408人
飯田	494人
計	2,799人 (米寿者163人)



森幼稚園園児と手遊びする皆さん



健康・医療 11月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療
☎85-1340

三丸会館(三倉大久保)
25日(金)9:00~11:00受付

健診・講座・講演会など

●**歯周病検診(要申込)**

10日(木)13:30~15:30

所 保健福祉センター
問 保健福祉課保健スタッフ
☎85-6330

●**森町病院友の会一宮地区地域懇談会**
「地域の支え合い」「家庭医療について」

12日(土)19:00~
所 一宮総合センター
問 森町病院管理課☎85-2181

●**ボディトークを楽しむ会**

17日(木)13:30~15:30

所 保健福祉センター
問 保健福祉課保健スタッフ☎85-6330

●**Let's Enjoyポールウォーキング**
「天浜線(獅子ヶ鼻公園)」

15日(火)9:30~16:00
集合場所 保健福祉センター
申・問 地域包括支援センター☎85-6341

●**介護予防運動教室**

・**元気あっぷ運動教室**

中川上 7日(月)13:30~15:00
戸 綿 8日(火)10:00~11:30
中川下 17日(木)13:30~15:00
三倉大久保 22日(火)10:00~11:30
向天方 24日(木)10:00~11:30

・**お出かけ運動教室**

黒田三倉 2日(水)10:00~12:00
宮 代 14日(月)、28日(月)10:00~12:00
城 下 8日(火)、29日(火)10:00~12:00
所 各公民館(三倉大久保は三丸会館、
黒田・三倉は三倉会館)
問 地域包括支援センター☎85-6341



おでかけ・催し

11月

●**森のまつり**

4日(金)~6日(日)
所 三島神社とその周辺
問 森町観光協会☎85-6319

●**かわせみ街道オープンハウス「ぶぶふの日」**

12日(土)、13日(日)10:00~16:00
所 三倉・天方地区
問 役場産業課農業振興係☎85-6315

●**森町産業祭「もりもり2万人まつり&農協祭」**

20日(日)9:10~16:00
所 文化会館お祭り広場
問 産業祭実行委員会☎85-6319

●**町並みと蔵展**

26日(土)、27日(日)
所 本町・仲横町・新町など
問 遠州木三の里連☎090-1472-6189

●**遠州の小京都観光ウォーク(要申込)**

27日(日)詳しくはP.9へ

●**森のKトラ市**

26日(土)9:30~12:00
所 保健福祉センター駐車場
問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内)☎85-3126

●**古着市**

20日(日)8:30~15:00
所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅
問 遠州木三の里連☎090-1472-6189

アクティ森イベント情報

☎85-0115 水曜定休

●**第3回森町クラフトフェア**

19日(土)~20日(日)
全国からクラフト作家が森町に大集合(入場無料)



くらしのヒント

健診を受けて糖尿病予防!

人間の血糖値は、体温のように一定に保たれ、食後は上がりますが、2時間ほどで元の値に戻ります。糖尿病は、加齢や生活習慣がきっかけで血糖値の調節ができなくなり、高血糖の状態になります。

発病までの数年間は、治療までは必要のない血糖値がやや高めめの「正常高値」の状態が続きます。血液検査で空腹時の血糖値が110~125mg/dl*に該当する人は、将来糖尿病になるリスクが高いので、生活習慣の見直しをし、毎年健診を受けて血糖値の確認をしましょう。

(*正常域:109mg/dl以下、糖尿病領域:126mg/dl以上 糖尿病治療ガイドより)



ミキホール公演ガイド

森 麻季

ソプラノ・リサイタル

10/30 開場 13:30
開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 友の会 3,500円
全席指定 一般 4,000円

チケット好評発売中!!

サーカス

クリスマス・コンサート

12/25 開場 14:30
開演 15:00

ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 友の会 3,200円
全席指定 一般 3,500円
高校生以下 1,500円

チケット好評発売中!!

グランシップ出前公演 文楽事前レクチャー

山川静夫のここがみどころ・ききどころ~文楽人形遣いにせまる~

ところ: 森町文化会館 小ホール

1/28 開場 13:30
開演 14:00
入場料(税込): 自由席
一般・友の会 1,000円
子ども・学生 500円
(小学生以上、28歳以下学生)

チケット発売日
友の会:12月11日(日)
一般:12月18日(日)
電話予約:12月20日(火)
いずれも9:00~

主催:公益財団法人静岡県文化財団、森町ミキホール文化振興会、静岡県、公益財団法人文楽協会
後援:静岡県教育委員会、森町教育委員会、森町文化協会

上記公演のチケットのお求めは...

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/
楯兵藤楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード:森麻季:
3011-568、サーカス:306-003、寄席:453-722、よしもと:453-723、山内恵介:312-030) ※取扱時間などは各販売所にお問合せください。

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

第22回 森町寄席

林家木久扇 春風亭昇太
林家ぼたん

2/11 開場 13:30
開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 友の会 3,800円
全席指定 一般 4,300円

※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催:森町ミキホール文化振興会

グランシップ 出前公演 人形浄瑠璃 文楽

3/12 開場 13:30
開演 14:00
ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 友の会 3,200円
全席指定 一般 3,600円
子ども・学生 1,000円
(小学生以上、28歳以下学生)

チケット発売日
友の会:12月11日(日)
一般:12月18日(日)
電話予約:12月20日(火)
いずれも9:00~

主催:公益財団法人静岡県文化財団、森町ミキホール文化振興会、静岡県、公益財団法人文楽協会
後援:静岡県教育委員会、森町教育委員会、森町文化協会、文化庁

よしもと爆笑ステージDoon!! in 森町

2/12 開場 11:00 開場 14:00
開演 11:30 開演 14:30

ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 友の会 4,800円
全席指定 一般 5,300円

村上ジョージ・中川家・トータルテンボス・平成ノブシコブシ・ピース・パンサー・パッドボーイズ ※都合により出演者が変更になる場合があります。
※5歳以上有料、4歳以下無料、ただし席が必要な場合は有料。
主催:森町ミキホール文化振興会 後援:袋井地区労働者福祉協議会

演歌新時代 山内恵介 熱唱ライブ春

~感謝の気持ちを歌に込めて!~
3/25 開場 12:30 開場 16:30
開演 13:00 開演 17:00

ところ: 森町文化会館 大ホール
入場料(税込): 全席指定 友の会 5,800円
一般 6,300円

チケット発売日
友の会:11月12日(土)
一般:11月13日(日)
電話予約:11月15日(火)
いずれも9:00~

主催:森町ミキホール文化振興会



納税など

(納期限11月30日)

11月

- 国民健康保険税……………第5期分
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収)
……………第4期分
- 個人事業税(県税)……………第2期分



図書館

新刊情報

ヤングアダルト 「いつも心の中に」
小手毬るい 作 金の星社

突然の父の死。悲しみのあまり、心を閉ざしてしまった少女。アメリカの大自然の中で少女と伯母さんの共同生活が始まる。少女が家族の絆に気づき、生きる希望を抱くまでの魂の再生の物語。



一般書「贅沢グラタンと旨味シチュー」
絶品レシピ研究会著 日東書院本社

トマトといんげんのミートグラタン、お餅と桜えびのスープグラタン…。ホワイトソース、ブラウンソース、野菜ソースの3種のソースで作るグラタン&シチューを紹介します。



**** 図書館フェスティバル ****

10月21日(金)～11月13日(日)

●特別展示「二宮金次郎(尊徳)と遠州森町」展

報徳の教えが森町に普及しはじめた頃の様子を紹介します。

●リサイクルブックフェア

保存期間の過ぎた雑誌や不要となった本を一人10冊まで無料で譲ります。

●ボランティアグループの紹介

図書館に關係するボランティアグループを紹介します。

**** 読書週間に伴う
開館時間の延長について ****

11月8日(火)～11月11日(金)
19:00まで開館しています。

問 森町立図書館 ☎85-1113

(9:00～17:00 水曜のみ19:00まで、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



相談 11月

- **人権相談** 所 町 問 住
10日(木)13:00～15:00
- **無料法律相談(要予約)** 所 町 問 住
10日(木)13:30～16:30
※予約受付10/20(木)～
- **年金相談(要予約)** 所 町
16日(水)9:30～12:00
問 掛川年金事務所
☎0537-21-5521
- **消費生活相談**
平日8:30～17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- **心配ごと相談** 所 保 問 社
7日(月)、21日(月) 9:00～12:00
- **結婚相談** 所 保 問 社
13日(日)9:00～11:30

- **障がい等地域生活相談室(要予約)**
(知的・発達障がい) 所 保 問 保
11日(金)、25日(金)9:00～16:00
- **こころの相談窓口(要予約)**
(精神疾患など) 所 保 問 保
15日(火)13:30～15:00
※予約受付 1週間前まで
- **暮らしの何でも相談(電話相談)**
平日9:00～17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター
問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 役場保健福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 11月

健診・相談

所 保健福祉センター
問 役場保健福祉課 ☎85-6330

- **保健のしおり交付**
7日(月)受付9:30～9:45
- **1歳児相談**
11日(金)受付9:00～9:30
- **2歳6か月児相談**
18日(金)受付9:00～9:30
- **3歳児健診**
9日(水)受付13:15～13:45
- **赤ちゃん健康相談**
21日(月)受付9:30～11:00

児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

- **おはなしぶらこ**
毎週土曜日10:30～11:00
- **移動児童館(飯田小)**
2日(水)15:00～16:00
- **作ってみよう**
6日(日)14:30～15:30
- **絵手紙教室**
12日(土)14:30～15:30

- **移動児童館(三倉小)**
16日(水)14:30～16:00
- **折り紙教室**
19日(土)14:30～15:30
- **お楽しみゲーム大会**
26日(土)14:30～15:00
- **移動児童館(宮園小)**
30日(水)15:00～16:00

子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

- **森のくまさん広場**
毎週火曜日11:00～11:30
- **すくすくクラブ**
9日(水)10:00～11:00
- **リトミックランド**
10日(木)10:30～11:30
- **子育てセミナー**
16日(水)10:00～11:00
- **移動子育て支援センター
(天方生活改善センター)**
18日(金)10:00～11:30
- **のびのびクラブ**
24日(木)10:00～11:00



知っていますか?「国の教育ローン」

高校、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さん1人につき350万円以内を固定金利(年1.9%、母子・父子家庭の人1.5%)(5月10日現在)で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。詳しくはお問い合わせください。

問 日本政策金融公庫教育ローンコールセンター
0570-008656(ナビダイヤル)または☎03-5321-8656

業場で働くすべての労働者に適用されます。

問 静岡労働局賃金室
☎054-254-6315

相談

行政書士・土地家屋調査士・ 宅地建物取引業協会 合同無料相談会

とき 11月5日(土) 9:00～11:30
ところ 袋井市総合センター3階A会議室(袋井市新屋1-1-1)、ワークピア磐田第一会議室(磐田市見付2989-3)

相談内容 農地転用、都市計画法、建設業、車・運輸、入国、成年後見、そのほか許認可申請、土地の境界、土地・建物の登記、地目の変更、土地の合筆など、不動産売買・賃貸借など

その他 申込み不要、直接会場へ

問 行政書士会中遠支部 ☎32-2855
土地家屋調査士会中遠支部 ☎21-6171
宅建協会西部支部 ☎053-475-0081

募集

平成29年度採用町職員 (幼稚園教諭)の募集

町では、平成29年度採用の町職員(幼稚園教諭)採用試験を次のとおり行います。

職種・募集予定人員

幼稚園教諭 若干人

受験資格

- ・地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人
- ・昭和61年4月2日以降に生まれた人で、平成29年3月までに幼稚園教諭資格を取得または取得見込みの人

第1次試験日・会場

11月27日(日) 町民生活センター

申込期間 10月25日(火)～11月15日(火)

問・申 役場総務課職員係

☎85-6301

第46回森町ロードレース大会 参加者・ボランティア募集

【参加者募集】

とき 2月5日(日)(雨天決行)

ところ 森町文化会館
(スタート、ゴール)

競技種目 ハーフマラソンの部、10kmの部、5.3kmの部、3kmの部
申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、最寄りの郵便局か総合体育館へ参加料を添えて申し込んでください。(インターネットによる申込みも可)

申込期間 10月20日(木)～11月21日(月)
消印有効

※申込み総数2,500人に達し次第締切り

【ボランティア募集】

内容 選手受付・誘導、湯茶接待など
申込期限 11月13日(日)

問 森町ロードレース大会実行委員会事務局(総合体育館森アリーナ内)
☎85-4191(火曜日休館、ただし火曜日が祝日の場合は翌日休館)

催し

「依存症とは～アルコール依存症を学ぶ～」講演会開催

とき 11月12日(土) 14:00～15:30
ところ 森町保健福祉センター2階機能回復訓練室

講師 服部病院院長 山名純一氏
申込方法 11月4日(金)までに電話にてお申し込みください。

問・申 役場保健福祉課障害福祉係
☎85-1800

ふじのくに健康長寿セミナー

とき 11月20日(日) 13:10～14:30
ところ 掛川市生涯学習センター(掛川市御所原17-1)

内容 「長寿遺伝子のスイッチオン!健康寿命を延ばす歩き方」
講師:東京都健康長寿医療センター研究所 青柳幸利氏

申込方法 11月11日(金)までに電話にてお申し込みください。

問・申 県健康増進課
☎054-221-2433

中東遠総合医療センター 医療市民講座

とき 11月12日(土) 10:00～12:00
ところ 中東遠総合医療センター3階大会議室(掛川市菖蒲ヶ池1-1)

内容

○「腰部脊柱管狭窄症の予防と治療～超高齢社会の楽しい過ごし方～」
講師:整形外科統括診療部長 浦崎哲哉 医師

○「役に立つカテーテル治療～放射線科でできること 首から足まで～」
講師:放射線診断科部長 橋本成弘 医師

その他 入場無料。申込不要。

申・問 中東遠総合医療センター
☎0537-21-5555(代)

福祉とくらしのセミナー

とき 11月18日(金) 18:30～

ところ アミューズ豊田(磐田市)

内容 「生きることは感動する事。」
講師:声優 佐久間レイ氏
(歌や語りを交えたコンサート形式)

その他 入場無料(ただし整理券が必要)。

申・問 ろうきん袋井支店 ☎43-4649

磐田南高校定時制 学校説明会

とき 11月17日(木)、平成29年1月11日(水) 18:30～20:30

ところ 磐田南高等学校(磐田市見付3084)

※事前に電話連絡ください。
(14:00以降)

問 磐田南高等学校定時制
☎32-7286

第20回カリヨン祭 (東海アクシス看護専門学校学校祭)開催

とき 11月12日(土) 10:00～15:00
(雨天決行)

ところ 東海アクシス看護専門学校(袋井市上田町267-30)

内容 妊婦体験、手浴体験、模擬店、スタンプラリーなど

その他 入場無料、事前申込み不要

問 東海アクシス看護専門学校
☎43-8111

「光る子まつり」開催

とき 11月19日(土) 9:30～14:00

ところ 県立袋井特別支援学校(袋井市高尾2753-1)

内容 屋台の引き回し、作業学習の製品展示・販売、手作りのパザーなど

問 県立袋井特別支援学校
☎43-6611 FAX 43-6789

お知らせ

搬入ごみに関するお願い

中遠クリーンセンターでは11月1日(火)から18日(金)まで、定期整備を実施します。期間中は、多量の燃やせるごみ(軽トラック1杯分を超える量)の持ち込みは控えてください。

問 中遠クリーンセンター
☎30-0530
役場住民生活課生活保全係
☎85-6314

新入学・新入園の皆さんへ

平成29年4月に小・中学校、幼稚園へ入学・入園するお子さんのいるご家庭にお知らせします。

○小・中学校入学について

住民登録に基づいて、来年1月末までに入学通知をお届けする予定です。なお、病気などで入学できないと思われる場合や、やむを得ない事情で指定校の変更を希望する場合は、申し出てください。

○公立幼稚園入園について

年少児 H25.4.2～H26.4.1生まれ
年中児 H24.4.2～H25.4.1生まれ
年長児 H23.4.2～H24.4.1生まれ
入園申込 入園願書の用紙は、11月1日(火)から8日(火)まで各幼稚園で交付します。

※幼稚園は義務教育ではありませんが、できるだけ入園するようお勧めします。預かり保育も実施しています。

問 森町教育委員会 ☎85-1112

年末調整・青色決算説明会開催のお知らせ

○年末調整説明会

と き 11月17日(木) 13:30～

○青色決算説明会

と き 11月18日(金) 10:00～
ところ いずれも袋井市総合センター4階大会議室(袋井市新屋1-2-1)
※決算書などは申告書に同封して発送されます。このため、青色決算説明会が開催される11月には決算書などがお手元には届きませんのでご了承ください。(説明会では資料として決算書などを配布します)
☆11月11日(金)～17日(木)は「税を考える週間」です
問 磐田税務署 ☎32-6111

「B型肝炎ワクチン」の定期予防接種が始まりました

B型肝炎ウイルスに赤ちゃんが感染すると、将来、慢性肝炎や肝硬変、肝がんなど命に関わる病気を引き起こすことがあります。10月1日から定期予防接種となりましたので、接種しましょう。

対象者 接種時に森町に住民登録があり、平成28年4月1日以降に生まれたお子さん

接種期間・回数 生後2か月から1歳になる誕生日の前日まで・3回
※任意接種として、すでに受けたことがあるお子さんは、残りの回数分を定期接種とします。

※対象者には個別通知を送付します。

問 役場保健福祉課保健スタッフ
☎85-6330

高齢者インフルエンザ予防接種費用の一部助成について

対象者 森町にお住まいで①65歳以上の人、②60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器等に身体障害者手帳1級相当の障害がある人

実施期間

10月1日(出)～平成29年1月31日(火)

接種費用 自己負担金の1,500円を医療機関にお支払いください

実施医療機関 町内、袋井市内、旧豊岡村内の協力医療機関

問 保健福祉課保健スタッフ
☎85-6330

「森町袋井インター通り線」の変更に係る公聴会を開催

都市計画(案)の作成にあたり、住民の皆さんの意見を反映し、よりよい都市計画にするため「都市計画公聴会」を開催します。

と き 11月15日(火) 14:00～

ところ 袋井市役所3階302会議室(袋井市新屋一丁目1番地の1)

○都市計画(案)の閲覧について

都市計画(案)概要 中遠広域都市計画道路の変更 森町袋井インター通り線

閲覧場所 県都市計画課および県都市計画課ホームページ、役場建設課

閲覧期間 11月1日(火)～11月8日(火)

○公述の申出

公聴会で意見を述べる場合は、公述申出書(県都市計画課ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、11月8日(火)17:15まで(必着)に直接または郵送で、県都市計画課まで提出してください。

※公述の申出が無い場合、公聴会中止となります。開催の有無は、11月9日(水)以降にお問い合わせください。

問 役場建設課都市計画係 ☎85-6322
県都市計画課 ☎054-221-3062

平成28年度狩猟期間のお知らせ

毎年、全国で狩猟中の事故が発生していますので、この時期に入山する人は事故にあわないよう十分ご注意ください。

11月15日(火)～平成29年2月15日(水)

※イノシシとニホンジカの「わな猟」は11月1日(火)～平成29年2月28日(火)

問 役場産業課林政係 ☎85-6317

「静岡県最低賃金」改正について

時間額 807円(10月5日から)

社員、臨時、パート、アルバイトなどの名称にかかわらず、静岡県内の事

編集後記

キーボード

▼「少年よ 夢を見るより前を見る」とはしたいそんな心に「ブレーキを」役場庁舎内に、突如現れた5つの交通標語の張り紙。思わず立ち止まって見てしまいました。考案者は、遠江総合高校の生徒さんだそうです。高校生からのメッセージには、はっとさせられた人も多いのではないのでしょうか。(まこ)

▼先日、よく買い物をするお店の方から「広報もりまち」は毎号楽しみ。隅から隅まで読んでいます」と感想を頂きました。担当者としては大変有り難く、勇気をもらえたい一言です。六十年にわたり、町の歴史を刻み続ける「広報もりまち」は町民共有の財産。今後も、心を込めて発行していきます。(か)

人の動き

10月1日現在()内は先月比

世帯数……………6,476(←6)

人口 男……………9,347(←18)

女……………9,517(←19)

計……………18,864(←37)

森町

地域
おこし

協力隊

岩瀬 進哉さん
IWASE SHINYA

新町在住(浜松市中区出身)

田舎暮らし・農業に関心があり、大学在学中から全国各地、海外を旅して回る。活動拠点となる住居は、町中心部のかつて和菓子店だった空き店舗。愛用のバイクで町内を駆け回り、まちの魅力を発信します。

森町地域
おこし協力隊
facebook→
是非、ご覧ください。



町では、都市部から移住して、地域活性化に取り組む「地域おこし協力隊」として岩瀬進哉さん(36歳)を9月1日付けで委嘱しました。主な活動は、三倉・天方地区のグリーンツーリズムの推進や、SNSなどを使った森町の情報発信など。今月は、地域おこしのために、町内各地を奔走している岩瀬さんにお話を伺います。

町民・観光客・移住希望者が 集まる「場」をつくりたい



新居となる森地区の空き店舗に立つ岩瀬さん

「森町をPRするのが自分の役割。この町で暮らして、いいなと思ったことを発信し、移住促進につながる活動をしたい」と語る岩瀬さん。約一年前に会社を退社し、農業研修で亀久保に1ヶ月ほど滞在していた時に、今回の募集を聞いたといいます。「応募の決め手は、森町で頑張る仲間に出会えたこと。私のように、人とのつながりがあるからこそ、その地域に移住してくることが多いと思う。今度は自分がその橋渡し役になりたい」と抱負を語りました。

森町での 地域おこしに夢膨らむ

現在の主な活動について伺うと「三倉・天方地区でぶぶぶの日に開催している森町ツーリズム研究会の皆さんを取材し、その内容をインターネットで発信しています。ユニークな活動をしている人が多く、地元の人しか知らない、素晴らしい場所も沢山教えてもらいました。この地域資源をどう活用していくか楽しみ！」と目を輝かせる岩瀬さん。自宅の空き店舗についても、自らの手で少しずつ改装し、通りがかりの人がぶらりと立ち寄り、おしゃべりできるような交流スペースを作りたいと考えているそうです。

ゲストハウスを 町めぐりの拠点に！

最後に将来の夢を伺うと「森町で仲間と一緒にゲストハウスを運営してみたい。ゲストハウスは、いわゆる旅人たちが泊まる宿。一泊3千円程度で気軽に長く滞在することで、じっくりと森町の魅力を味わい、好きになってもらう。そんな町めぐりの拠点を作りたいですね。町の観光ガイドさんや、地域の方とたくさん交流することが出来たり、空き家など移住のための情報が得られたり。そんな空間を森町に作りたい」と全国の田舎暮らしを体験してきた岩瀬さんですが、その挑戦はまだ始まったばかり。町民の皆さんの応援をよろしく願っています。



ツリーハウスの建築を構想中の土戸正さんと打ち合わせをする岩瀬さん(亀久保オープンハウス/サードプレイスにて)



広報もりまち 平成28年10月

第718号 平成28年(2016年)10月15日発行
編集・発行/森町役場総務課 印刷/大連堂

F407-0293 静岡県静岡市駿河区森町2101-1 TEL.0538-85-6301
森町ホームページアドレス http://www.town.morimachi.shizuoka.jp

この冊子は、国用紙の紙で印刷されています。

広告

森町愛光園・天宮サテライト正職員・パート 看護師 募集

●応募資格 経験不問 正看護師(パートは准看護師でも可)

●職場 森町愛光園、森町愛光園デイサービスセンター、森町愛光園天宮サテライト

●時間 正職員 ①7:30~16:00、②8:15~16:45
③9:00~17:30、④10:00~18:30 他(※シフト制)

パート 8:15~18:30の間で4時間以上(時間、日数は応相談)

●給与 当法人規程による

●待遇 正職員 社保完備、各種手当、昇給年1回、賞与年3回、退職金制度、医療費補助制度(職員互助会)

パート 社保完備(条件による)、昇給年1回

詳細・お問い合わせ先



社会福祉法人聖隷福祉事業団 人事企画部 採用係
〒430-0946 浜松市中区元城町218-26 聖隷ビル7階 ☎053-413-3290